

令和2年第2回（通算第119回）当別町都市計画審議会 会議要旨

1. 日 時 令和2年7月2日（木） 14:00～15:00
2. 場 所 役場 第2庁舎
3. 出席者
(出席委員) 高橋会長、岡野会長代理、山田委員、古谷委員、山崎委員、高谷委員、且見委員、秋吉委員、渡辺委員、吉原委員
(町及び事務局) 宮司町長
【建設水道部】 吉尾建設水道部長、種田建設課長、岩城上下水道課長
【事業推進部】 乗木事業推進部長、森事業推進課長、高田事業推進課主幹、菅原事業推進課主幹、西脇事業推進課主任
4. 会議要旨
 - ・町長挨拶
 - ・会長選出：委員から「高橋委員を会長に推薦する」旨の発言があり、満場一致で、同委員が会長として選出された。
 - ・会長挨拶：会長の指名により、岡野委員が引き続き会長代理として指名された。
 - ・諮問：町長から会長へ「都市計画区域の整備・開発及び保全の方針の変更（案）について」及び「当別町都市計画マスタープラン「改訂版」(案)について」の諮問書が手渡された。
 - ・議事（審議事項）：「都市計画区域の整備・開発及び保全の方針の定時見直しについて」（別冊1）、「当別町都市計画マスタープラン「改訂版」(素案)について」（別冊2）資料に基づき説明した。

○都市計画区域の整備・開発及び保全の方針の定時見直しについて

・主な質疑応答

【委 員】

資料1-1（4ページ）、1-2（5ページ）④秩序ある都市的土地利用の実現に関する方針について、良好な沿道景観や優良農地の保全を図ると記載があるが、新駅設置に伴うインフラ整備により、優良な農地が守られていくことについて、案があるのか。

【事 務 局】

現状、農業振興地域のため、保全されているエリアになり、無秩序な土地利用を抑制している。新駅ができるエリアの農地については駅としての利用になるが、周辺の利用については優良農地であるところを踏まえて、今後様々な事業を行う際は協議していきたい。

【委員】

新駅設置には反対はしないが、農地の保全をしながら、計画性をもって行ってほしい。

○当別町都市計画マスタープラン「改訂版」(案)について

・主な質疑応答

【会長】

資料2-3、2-4について、もう少し文字を大きくする等、見やすい資料にしてほしい。

【事務局】

修正し、再度送付いたします。今後は11月頃に本会議を開催する予定です。

資料をご覧いただき、意見等がありましたら、その時に集約させていただきたいと考えております。

⇒審議事項一、都市計画区域の整備・開発及び保全の方針の変更(案)については、審議した結果、妥当であると判断し、答申は会長に一任することです承を得た。

審議事項二、当別町都市計画マスタープラン「改訂版」(案)については、今後も引き続き審議し、答申は改めて行うこととした。

以上